

雄大 陸銀育物語

18禁
成人向け



作画 權まこと

321 寸留め限界36日 -1-

部室棟

見ろよ

まだ雄太のヤツ
あそこでオナニー
させられてるぜ

ハア

ハア

この犬奴隷は重熊様によつて
以下の状態を命じられてる

強制寸止め自慰 遂行中

今朝 オレ達
朝練に来た時には
もう居たから

8時間以上
あの状態だぞ

ここは部室棟の
出入口……
部室棟で一番
目立つ場所だ

この場所じゃ
皆の目から
逃れることは
できない！

オナニー
寸止め自慰を
皆に監視され
てる状態だ！



・チンポを抜き続けること
・勃起を維持すること
・ガマン汁を垂らし続けること
・射精を我慢すること

もしも雄太がこの命令に違反した場合、目撃者はすみやかに重熊様に報告せよ。
雄太が逃げ出したり、チンポや肛門を隠したりした場合も同様に報告せよ。

ハア

うう…

や…ヤバイ……
もう限界だ……

イきたい……っ！

イきたいけど……
……イくわけには
いかない……

く……苦しい……

もしも射精したら
重熊の命令を破つ
たことになる

鈴香を守るためには
重熊の命令に絶対服従
しなければならない

ビクッ
ビクッ

皆が見てるから
シゴくのを休む
こともできない

お！
やつてる
ねえ……

今日も元気に
センズリ特訓
かあ！

お前たち……
もう俺を信じて
くれないのか……
頼むから
かつての友情を
思い出してくれ

まだそんなこと
言ってるのかよ
諦めろ！

もう誰もお前のことなんか
尊敬しちやいないんだよ！
ごたごた言ってるええで
シコシコやれよ！

おやおや
これはレスリング
部の皆さん……
お揃いで犬奴隷
見物ですか？

吾郎！

だらしねえなあ
それでも重熊の犬奴隷か？
本当は重熊にもっと
いろいろ過激なこと
させられてんだろ？

も…もう
ダメなんだ
少しでも手を動か
したらイッチまい
そうなんだ！

手を抜いたら
重熊に言いつけ
てやるぞ！

ビク
ビク
ビク



オレが止めると
いうまでシゴき
続ける！

甘えるんじゃない！
まだシゴけるだろ！

重熊の命令には
絶対服従だ！

オレは 重熊が戻るまでの間
お前を寸止め状態にし続ける
よう重熊に頼まれてるんだ！

もっと激し
くシゴけ！

ハア

グチャ

射精はするなよ！
絶対に耐えるんだ！

は…はいっ

ハア

ハア

シッコ

シッコ

トプッ

グチュ

グチュ

シッコ

ヌチカッ

タラッ

耐えながら
シコシコやり
続ける！

ああ…っ…
んくうう…

ガマン
我慢しろ！
ぜたい
絶対射精
するな！
1滴も漏らすん
じゃねえぞ！

…あ…つくウ……！！

いくっ！！

あああつ…イ…
…いくつ……

と
止めるッ！

タラー

／＼
ッ

オレは寸止めの技術を
すべて重熊から伝授し
てもらっている！

今まで雄太がやってた
のはただのセズリだ
本人は寸止めのつもり
だったかもしれないが
ぜんぜん寸止めの
域には達していない！
これから
本物の寸止めを
見せてやる！

寸止めには
コツがある
よく見ておけ！



い…ああ…っ…!!

鼠径部の充血度
亀頭の膨張と硬直
率丸の痙攣……

それらを見極め
刺激の強弱を調整し
的確なタイミングで
刺激を止めなければ
ならない!

イクっ……
本当にイッ
ちゃう!

クウ……

おあっ……

んうっ……

精液が尿道の方に
流れ込んできた!

もう限界だ!

止められ
ない……!





パッ

ビュッ

ビュッ



ほら見ろ！
肛門の穴が
ヒクヒクし
てるだろ！

ゴシ
ゴシ

ビュ
ビュ

これが射精
の前兆だ！

キンタマが
プルプル痙攣
してるだろ！



あと数回シゴ
けばコイツは
射精してしま
うぞ！

ゴシ
ゴシ
グチュ
グチュ

イグうつ!!



どうた!
これが本当の
寸止めだ!
よく
見ておけ!

ハア!

ハア!

ハア!

ハッ!

射精の時みたいに
チンポがビクビク
してるけど
射精はしてない!

おおおっ!



出てくるのは
透명한ガマン汁
だけだ!

スゲえ!

部室棟

見ろよ

まだ雄太のヤツ
あそこでオナニ
させてるぜ

今朝 オレ達が
朝練に来た時には
もう居たから
8時間以上
あの状態だぞ

ここは部室棟の
出入り口……
部室棟で一番
目立つ場所だ

この場所じゃ
皆の目から
逃れることは
できない！
寸止め自慰を
皆に監視され
てる状態だ！

強制寸止め自慰 遂行中

この犬奴隷は重熊様によつて
以下の状態を命じられて
・チンポを抜き続けること
・勃起を維持すること
・ガマン汁を垂らし続けること
・射精を我慢すること
もしも雄太がこの命令に違反
した場合 目撃者はすみやかに
重熊様に報告せよ。
雄太が逃げ出したり、
チンポや肛門を隠したり
した場合も同様に報告せよ。

や……ヤバイ……
もう限界だ……
いきたい……っ！

いきたいけど……
……イクわけには
いかない……

く……苦しい……

もしも射精したら
重熊の命令を破つ
たことになる
鈴香を守るためには
重熊の命令に絶対服従
しなければならない

皆が見てるから
シゴクのを休む
こともできない

お！
やつてる
ねえ……

今日も元気に
センズリ特訓
かあ！

お前たち……
もう俺を信じて
くれないのか……
頼むから
かつての友情を
思い出してくれ

まだそんなこと
言ってるのかよ
諦めろ！

もう誰もお前のことなんか
尊敬しやいないんだよ！
ごたごた言ってるねえで
シコシコやれよ！

手を抜いたら
重熊に言いつけ
てやるぞ！

も……もう
ダメなんだ
少しでも手を動か
したらいつちまい
そうなんだ！

だらしねえなあ
それでも重熊の犬奴隷か？
本当は重熊にもつと
いろいろ過激なこと
させられてんだろ？

おやおや
これはレスリング
部の皆さん……
お揃いで犬奴隷
見物ですか？

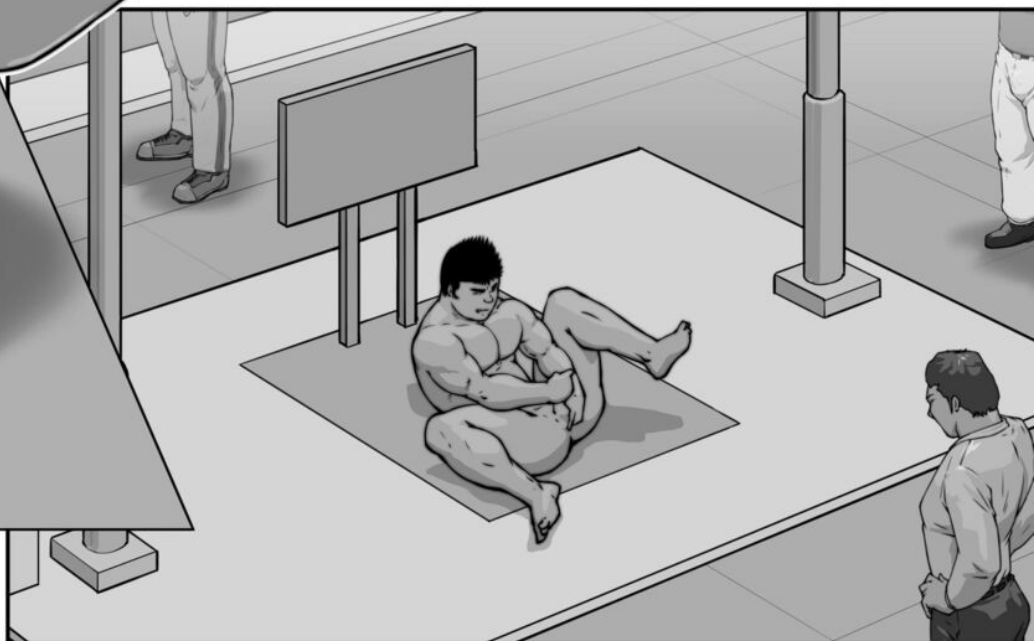
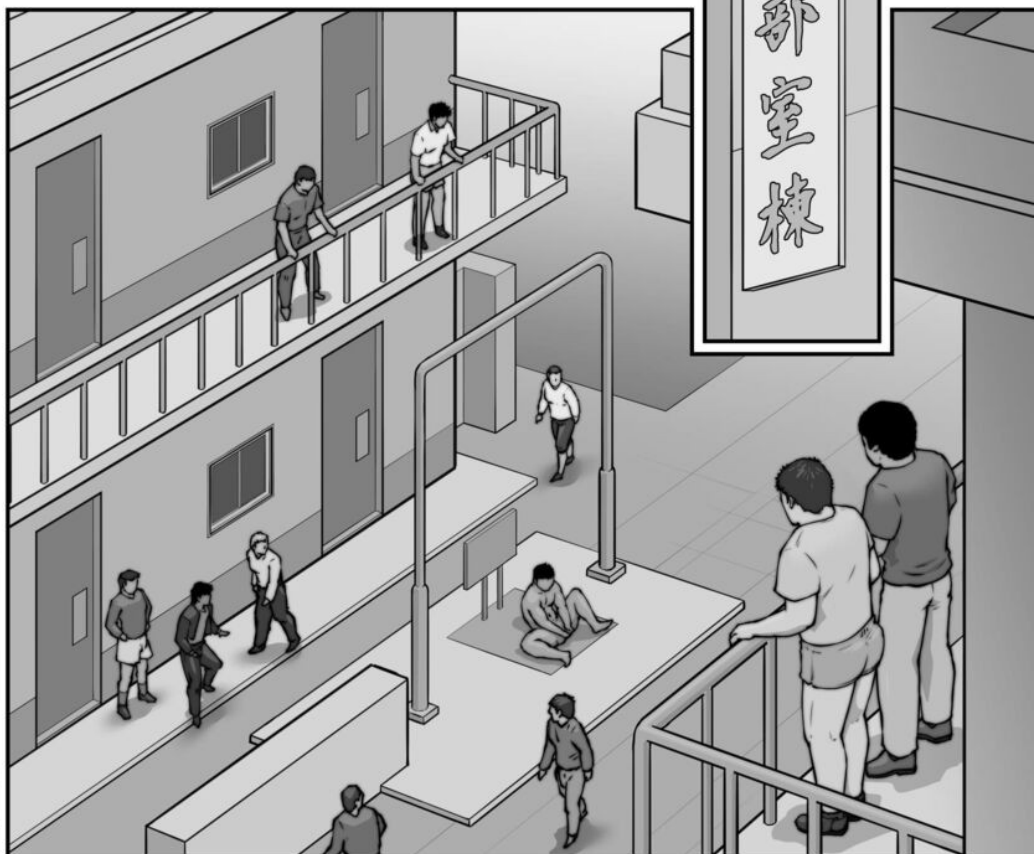
吾郎！





この犬奴隷は重熊様によつて
以下の状態を命じられて

強制寸止め自慰 遂行中

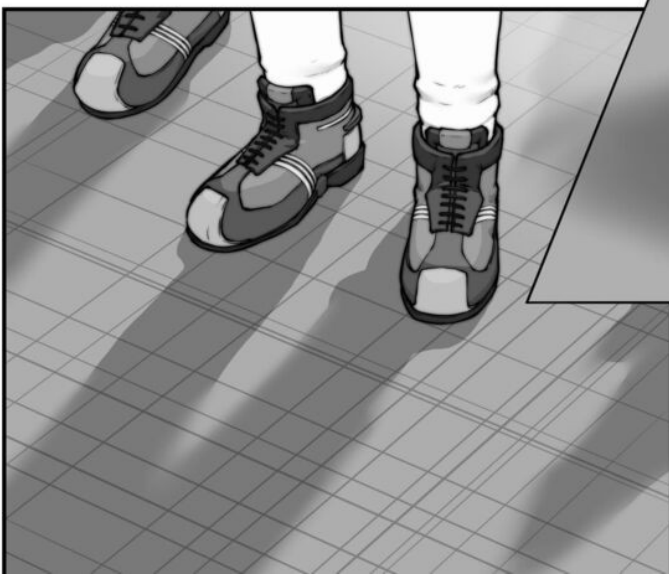




・チンポを抜き続けること
・勃起を維持すること
・ガマン汁を垂らし続けること
・射精を我慢すること

もしも雄太がこの命令に違反した場合、目撃者はすみやかに重熊様に報告せよ。

雄太が逃げ出したり、チンポや肛門を隠したりした場合も同様に報告せよ。



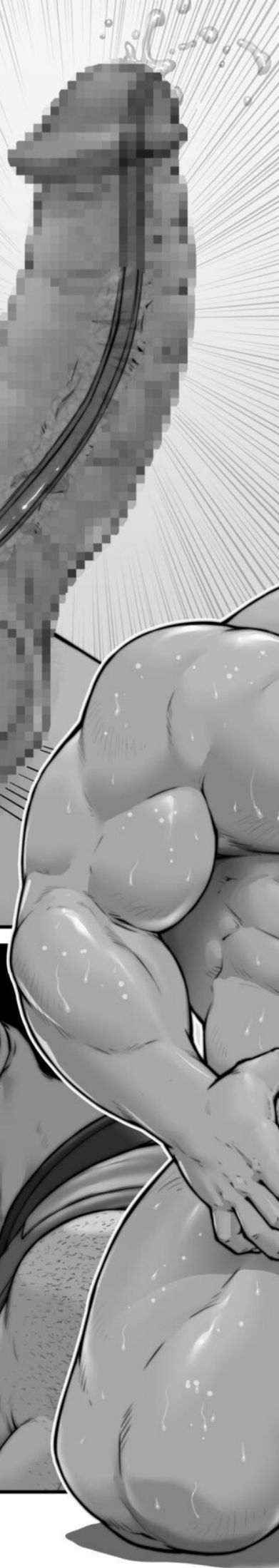
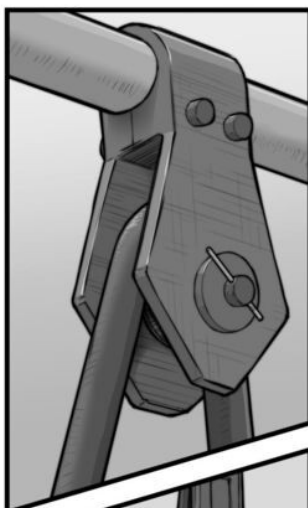






















雄犬奴隷飼育物語
第3章2話1幕
寸留め限界36日 -1-
著者：權まこと
制作：2022年2月21日
発行：frontierkiss

表紙	01
本編	02
片ページ表示用縮小版	14
テキスト無し	17
英語版	30
裏表紙・奥付	42

雄犬奴隷飼育物語